



和歌山大学および国連世界観光機関(UNWTO)駐日事務所、国際協力機構(JICA)は、持続可能な開発目標(SDGs)の達成にも貢献する地域における観光のあり方について考える公開シンポジウムを開催します。

2/26(水)
13:00~

和歌山大学(栄谷キャンパス)
西4号館 T101教室

プログラム

公開シンポジウム

ルーラルツーリズムにおける 持続可能な開発にむけたアクション

※内容は予定 一部英語 同時通訳あり

【講演】

- ・国際観光の動向とルーラルツーリズムについて
国連世界観光機関駐日事務所 国際課長 **アルシダ・トラウエン**
- ・JICAの観光開発協力とSDGs達成への貢献
国際協力機構(JICA) 産業開発・公共政策部 民間セクターグループ 課長補佐 **児玉 顕彦**
- ・インバウンド推進と地域振興
日本政府観光局(JNTO) 理事長代理 **亀山 秀一 氏** (前UNWTO事務局長アドバイザー)
- ・日本のグリーンツーリズム(農業観光)について
和歌山大学食農総合研究所 特任助教 **植田 淳子**
- ・地域資源を活用した観光開発
農業法人株式会社秋津野 代表取締役専務 **柏木 満 氏**

【パネルディスカッション】

- ・持続可能な開発のための観光マネジメントー未来に向けたアクション
上述講演者によるディスカッション



お申込み・お問合せ先



左記QRコードまたは下記ウェブサイトから
2/24(月)締切までにお申し込みください (先着順)

<https://unwto-ap.org/event/symposium/>

UNWTO駐日事務所
TEL : 0742-30-3880
E-mail : event2020@unwto-ap.org

共 催

後 援

国連世界観光機関(UNWTO)駐日事務所
国立大学法人 和歌山大学
独立行政法人 国際協力機構(JICA)



国土交通省 観光庁
和歌山県

ルーラルツーリズムにおける 持続可能な開発に向けたアクション Sustainable development **ACTIONS** in rural tourism



令和2年2月26日(水) 13:00~ 於：和歌山大学 栄谷キャンパス 西4号館 T101教室

プログラム

※内容は予定 一部英語 同時通訳あり

13:00~ 関係者挨拶

- ・国連世界観光機関(UNWTO)駐日事務所 代表 **本保 芳明**
- ・国立大学法人和歌山大学 学長 **伊東 千尋**
- ・和歌山県 商工観光労働部 観光局 局長 **中島 寛和 氏**

13:10~ 講演

- ・国際観光の動向とルーラルツーリズムについて
国連世界観光機関駐日事務所 国際課長 **アルシнда・トラウエン**
- ・JICAの観光開発協力とSDGs達成への貢献
国際協力機構(JICA) 産業開発・公共政策部 民間セクターグループ 課長補佐 **児玉 顕彦**
- ・インバウンド推進と地域振興
日本政府観光局(JNTO) 理事長代理 **亀山 秀一 氏** (前UNWTO事務局長アドバイザー)
- ・日本のグリーンツーリズム(農業観光)について
和歌山大学食農総合研究所 特任助教 **植田 淳子**

(14:55-15:10 : 休憩) 協賛：和歌山大学後援会 観光学部支部

- ・地域資源を活用した観光開発
農業法人株式会社秋津野 代表取締役専務 **柏木 満 氏**

15:35~ パネル・ディスカッション

- ・持続可能な開発のための観光マネジメントー未来に向けたアクション
上述講演者をパネリストに迎え、ディスカッションを行います。
モデレータ：和歌山大学国際観光学研究中心 センター長 **加藤 久美**

16:25~ 閉会挨拶

- ・国連世界観光機関(UNWTO)駐日事務所 副代表 **鈴木 宏子**

講演者紹介 (発表順)



国連世界観光機関(UNWTO)
駐日事務所 国際課長
アルシнда・トラウエン
Alcinda TRAWEN

2019年より現職。パプアニューギニア観光推進局に12年間勤務し、観光マスタープランの策定や実施、クルーズ誘致、観光分野の職業訓練等を担当。また、アジア太平洋経済協力(APEC)観光ワーキンググループの運営にも従事。現在は南太平洋における持続可能な観光商品開発プロジェクトの研究等を担当。豪ジェームズクック大学観光学修士およびニュージーランド・オタゴ大学計画学修士。



独立行政法人国際協力機構(JICA)
公共政策部民間セクターグループ 課長補佐
児玉 顕彦
Akihiko KODAMA

アフリカと中南米地域における民間セクター開発事業(観光開発・中小企業振興・貿易投資促進など)の形成と実施監理を行う。特に観光開発に関しては、UNWTOとの連携を担当。2008年にJICA入構後、九州センター、アフリカ部、ブルキナファソ事務所等で勤務。学生時代は国際公共政策を専攻。



日本政府観光局(JNTO)
理事長代理
亀山 秀一 氏
Shuichi KAMEYAMA

1988年運輸省入省。2008年6月から3年間JNTOニューヨーク観光宣伝事務所長を務めた後、国土交通省観光庁国際交流推進課長として東日本大震災後のインバウンド復興に従事。その後JNTO海外プロモーション部長などを経て、2016年5月から3年間国連世界観光機関(UNWTO)で事務局長アドバイザーを務めた。帰国後、2019年7月からJNTO理事、10月から現職。



和歌山大学
食農総合研究所 特任助教
植田 淳子
Junko UEDA

福岡市生まれ。奈良女子大学大学院博士前期課程人文社会学専攻地域環境学コース修了。在学中、研究にて農村でゆったりと休暇を過ごす“グリーンツーリズム”に出逢い、修了後大分県の「安心院町グリーンツーリズム研究会」にて約10年間、都市と農村をつなぐNPO法人の事務局長に。2016年1月より現職。主に和歌山県内を中心とした食と農林水産業の分野に関わる研究に従事。



農業法人株式会社秋津野
代表取締役専務
柏木 満 氏
Mitsuru KASHIWAGI

和歌山県田辺市上秋津地域の旧上秋津小学校校舎を活用して平成20年にオープンした都市と農村地域の交流を楽しむための体験型グリーンツーリズム施設「秋津野ガルテン」を運営。地域の野菜をふんだんに使ったスローフードレストランのほか、宿泊、農作業体験、地元の柑橘類を使ったお菓子作り体験などさまざまなプログラムを提供。

共 催

国連世界観光機関(UNWTO)駐日事務所
国立大学法人 和歌山大学
独立行政法人 国際協力機構(JICA)



わたしたちは、持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています



後 援

国土交通省 観光庁
和歌山県